

1999年11月18日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、国内初、マイクロソフト BizTalk フレームワークの支持を表明
今後の XML 製品やコンサルティングにおけるサポートを開始

ソフトウェア開発ベンチャー企業のインフォテリア株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：平野洋一郎）は、11月18日、日本国内企業で初めてマイクロソフト株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：成毛 真）が提唱する XML ベースのデータ交換形式である BizTalk(ビズトーク)フレームワークを支持することを発表しました。インフォテリアでは、同日日本医療情報学会から発表された MML(Medical Markup Language)などの XML ベースの規格コンサルティングや、来春から発売される同社製品において BizTalk フレームワークをサポートしていく計画です。

BizTalk フレームワークは、XML 技術を使うことによってプラットフォームやソフトウェアに依存せず、インターネットベースの企業内や企業間のソフトウェア連携のためのデータ交換の枠組みを定め、また、各業界や標準化団体などで規定される様々な XML 形式の情報伝達の仕組みを確立するものです。インフォテリアが今後提供する各種ソフトウェアが BizTalk フレームワークをサポートすることによって、マイクロソフト製をはじめとする他の BizTalk フレームワーク対応ソフトウェアやシステムとインフォテリア製品間の連携や情報交換が、より簡単かつスムーズに実現することになります。

マイクロソフト株式会社の東貴彦取締役ビジネスソリューションズ事業部長は、「当社が提唱している BizTalk フレームワークは、XML ベースを活用した次世代アプリケーションソフトウェア間の情報伝達の基本的な枠組みであり、また同時にマイクロソフトの DNA2000 戦略の一つとして、システム間連携と統合を推進します。XML ソフトウェアのリーディングカンパニーであるインフォテリア社が、国内で他に先駆けて BizTalk フレームワークを支持いただいたことで、今後、多くの XML ベースのソフトウェアが整備され、BizTalk への市場の理解と支持が大きく広がることを期待しています」と述べ、国内初の BizTalk フレームワーク支持を歓迎しました。

インフォテリア株式会社は、1998年に設立された国内唯一の XML 専門ソフトウェア会社です。インフォテリアでは、先進の XML テクノロジーをベースに、XML の普及を促進するコンポーネント製品や、エレクトロニックコマースでのデータ交換を XML ベースで行うためのツールとサーバー製品などを提供しています。

<お問い合わせ先>

インフォテリア株式会社

社長室広報：中村 幸代

TEL. 03-5725-5107, FAX.03-5725-5108, E-mail. press@infoteria.co.jp